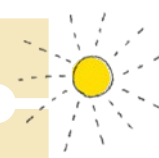




5月5日(金)、ビーチサンダルを飛ばし、その飛距離を競う「ビーチサン飛ばし大会」が開催されました。子どもの部20名、女性の部、男性の部各10名、計40名が参加し、ビーチサンダル何足分を飛ばせるかを競い合いました。

ビーチサンダル35.4足分の距離を飛ばし、総合優勝した四万十市の坪屋琥士郎さんは、「初めての参加で総合優勝できて嬉しい。大会の前に練習をして、本番でも力を抜いてできた」と話しました。



広島県から来場した岩佐ちあきさんは、「イベントを知ってからずっと来てみたかった。初めて来ることができて嬉しい。非日常的でとても素敵」と話し、また、高知市から家族で来場したロビンス礼子さんは、「景色がきれいで、風や海も気持ちよくて、家族でゆっくりできる。来て良かった」と話しました。

また、期間中にはさまざまなイベントが行われ、砂浜に黒板や椅子、机などを設置した「すなはま教室」での授業のほか、海の王迎駅から同展会場までの海辺をウォーキングする「初夏のぶらぶらしませんか？」などが開催されました。

今回のTシャツの応募総数は979点で、町内から253点、そのほか国内30都道府県から697点、ガーナからも29点の作品が集まりました。審査員には、デザイナーの太刀川英輔さんを迎え、今年の入賞作品を選びました。

第35回 Tシャツアート展 EXHIBITION 2023

5/2~5/7 Tue Sun

